

平成20年度12月補正予算(案)の概要

平成20年11月11日

総務部財政課(223-2076)

国の「安心実現のための緊急総合対策」に対応し、12月補正予算を編成します。

特別支援学校の過密化対策や耐震化の促進、道路の防災対策や渋滞解消など、緊急に対処すべき事業について、25億20百万円を計上します。

補正予算に要する財源として、国庫支出金、県債などを計上しています。

1. 予算規模(一般会計)

現計予算額	1兆4,675億75百万円
12月補正額	25億20百万円
計	1兆4,700億95百万円

2. 歳入

国庫支出金	5億23百万円(1,514億60百万円 1,519億83百万円)
県債	19億67百万円(1,558億8百万円 1,577億75百万円)
分担金・負担金	30百万円(114億30百万円 114億60百万円)

3. 歳出

特別支援学校分校・分教室整備事業	4億32百万円(85百万円 5億17百万円)
県立学校耐震化推進事業	2億86百万円(27億90百万円 30億76百万円)
道路・橋りょう事業	3億90百万円(348億84百万円 352億74百万円)
街路整備事業	3億円(87億20百万円 90億20百万円)
港湾事業	50百万円(26億28百万円 26億78百万円)
直轄事業負担金	10億63百万円(237億14百万円 247億77百万円)